

今週の「人プロ」 第7回

あたなの人権感覚

人プロ 26ページ

令和6年7月5日（金）

人プロ 26ページ 「あなたの人権感覚」

日々の授業、学級経営においては、幼児・児童・生徒に対する適切な配慮を行うことが必要です。

一人一人を大切にするために
教師と子供との関わり

一人一人の大切さを改めて強く
自覚しながら指導しましょう。

『児童の呼び方』

…「お前たちは」、あだ名や呼び捨て

『児童に対する不適切な言葉』

…「なんでこんなことできないの」

『指導という名のもとの体罰や不適切な行為』

ポイントは、心のゆとり

人権感覚 教職員のチェックポイント (東京都教育委員会)

チェック欄	教師と子供との関わり (的確な幼児・児童・生徒理解に基づき、一人一人を大切にした指導を行っているか)
	登下校時に、児童に率先して言葉を掛け、温かく送り迎えをしているか
	朝の会等で、児童の心身の健康状況を丁寧に把握しているか
	児童が、互いの意見や作品等のよさを認め合うことができるような具体的な取組を行っているか
	児童のいじめ等による変化を見逃さず、学年や学校全体で情報を共有できよう報告等をしているか
	一方的な思い込みや偏った見方、性別役割分担意識等ではなく、事実や根拠を基に指導しているか
	欠席した児童に対し、学校からの連絡内容が確実に伝わるよう配慮しているか
	学習で使用する教具や設備を誰もが公平に使えるように配慮しているか
	体罰や不適切な行為を未然に防止するために、日常の指導の在り方について相互に点検を行っているか
	セクシュアル・ハラスメント等を起こさないように、研修内容に基づいて自己点検を行っているか
	特別な支援を必要とする児童に対し、その特性を適切に理解するとともに、できること・得意なことを伸ばす指導を心掛けるなど、成功体験を増やし自己肯定感を高めていけるようにしているか
	児童の保護者との対応の際には、その心情に配慮し共感的な態度で接しているか

チェック欄	教室環境(一人一人を大切にするという観点で、掲示物や物品等の教室環境を整えているか)
	幼児・児童・生徒の作品に誤字・脱字があった場合、修正をさせてから掲示しているか
	教室や廊下の黒板や壁などに、落書き等がないよう気を付けているか
	著作物を複製する場合には、著作権法第 35 条で認められている限度を超えていないか